

5/10(火)なわ跳び教室



生山ヒジキ先生によるなわ跳び教室が行われました。プロのパフォーマンスに刺激を受け、子供たちは一生懸命に取り組みました。

5/20(金)クラスの名前発表集会



各クラスで考えた、クラスの名前発表集会がありました。どんなクラスにしたいか、どのように成長したいか、自分たちの思いや願いを込めた、クラスの名前が決まりました。劇や詩で、自分たちが決めた内容を発表しました。

～挨拶の輪が広がっています～

毎朝、児童玄関に立って子供たちの登校を迎えていると、「おはようございます！」と元気に挨拶ができる子供たち。4月は、教員が挨拶した後に、挨拶を返す子供でしたが、5月に入り、教員より先に挨拶することができるようになりました。

ある日の朝、高学年のある子が分離礼(挨拶を言った後に、お辞儀をする礼法)をしました。分離礼は、挨拶の方法として、最も丁寧な方法で、多くの企業でも取り入れているものです。

高学年のある子が始めると、次の日は3年生がまねをしました。次の日は、1年生が2人…と続き、挨拶の輪が、広がっていきました。本当にすてきな光景で、心がぼかぼかします。

自分から、丁寧に挨拶ができる大賀郷小学校の子供たち。毎日続けていくと、やがてそれは習慣となり、意識しなくてもできるようになります。すすんで挨拶することの気持ちよさを、大人も子供たちも一緒になって実感していきながら、もっともっと挨拶の輪が広がっていくことを願っています。



(生活指導主任 花俣 博己)